

# はら

福山市民病院広報誌

## 特集

- 2024年度新体制
- 新任医師・  
初期臨床研修医紹介
- 看護部新体制



### 福山市民病院理念

質の高い安全な医療を通じて「安心と生きる力とやすらぎ」を  
地域に提供するとともに、こころ豊かな医療人を育成する

地域医療支援病院

地域がん診療  
連携拠点病院

救命救急センター

肝疾患診療  
連携拠点病院

災害拠点病院

臨床研修病院

緩和ケア病棟  
承認施設

第二種感染症  
指定医療機関

DPC 特定病院群

がんゲノム医療  
連携病院

小児救急医療  
拠点病院

紹介受診重点  
医療機関

# 巻頭言

## 当院の増改築工事について

新聞報道などでご存知かと思いますが、3月21日に当院の増改築工事の安全祈願祭が厳粛に執り行われました。

この増改築事業は、圏域内で地域完結型の医療体制を構築するため、3つの整備項目を大きな柱に、竣工から47年以上が経過した本館の増改築整備を実施するものです。

### 第1の柱：現行機能ががん医療・救急医療・高度専門医療の強化

・新本館地下にRAIS (Remote Afterhandling System)：遠隔操作式後重点治療装置を整備(婦人科腫瘍等)に対する内部照射治療の開始  
・救命救急センター・手術室・血管撮影室などの救急関連部門を新本館2階に集約配置、部門間連携を効率化

・新本館へ「屋上ヘリポート」を整備し、専用エレベーターにより、救命救急センターへ最短搬送  
・ハイブリッド手術室(低侵襲心臓手術が可能)の新規整備などによる高度専門治療の強化

### 第2の柱：周産期母子医療センターの開設による周産期医療の充実

・NICU(新生児集中治療室12床)、GCU(新生児回復室12床)、MFIICU(母体・胎児集中治療室

6床)、産婦人科病棟(30床)を新本館3階に整備し、母体・胎児、新生児・小児から成人まで、切れ目のない救急医療体制を実現

### 第3の柱：東館・西館を含めた部門配置・動線機能の見直しによる全体機能の最適化

・現状、本館と西館及び東館の3棟に分散している外来診療部門を新本館と西館の1階に集約配置し、効率的な医療動線を確保するとともに、患者さんにとっても分かりやすく迷いにくい配置レイアウトに再整備

新本館の施設概要は以下の通りです。  
地下1階地上7階建ての鉄骨造で、地域の災害拠点病院である当院において、大地震時でも医療機能を継続することが可能な免震構造を採用しています。延べ面積は、28,326㎡(東京ドーム0.6個分)であり、東館・西館を含めた総床面積は57,333㎡(東京ドーム1.2個分)となります。  
また、病床数は現状を維持し、一般病床500床、感染症病床6床の計506床です。  
南側2階の救命救急センターに救急車両が直接接続するためのスロープの設置、また、新本館屋上ヘリクターヘリ・

防災ヘリの着陸が行えるヘリポートを設置し、救命救急センターへ最短の搬送を可能とする患者搬送エレベーターを設けることで、迅速な救急医療体制を構築します。北側の正面玄関に隣接するロータリーには、路線バスやタクシー乗り場を整備し、北立体駐車場との車両動線の連続化を図り、患者さんの送迎に配慮した造りとしています。



つぎに、全体事業整備後の各階について説明します。

#### 地下1階：

RAISを西館の放射線治療エリアに隣接配置し、がん治療の充実・強化を図ります。

#### 1階：

正面玄関は、新本館に新たに整備し、現在の西館北玄関はサブ玄関として運用する計画です。また、感染入口や夜間・休日入口としての東玄関、リハビリ公園へアプローチできる南玄関を配置しています。部門配置では、新本館、西館1階に全ての外来、生理検査・放射線診断、中央処置・中央採血などの外来関連部門を集約し、外来診療を1階で完結できる「ワンフロア外来」とすることで、患者さんにかりやすく迷いにくい計画としています。

#### 2階：

新本館2階に救命救命センター外来・同病棟・手術・血管撮影、集中治療・中央材料などの救急関連部門を集約した「超急性期フロア」を整備し、緊密な部門間連携による高度な救急医療提供体制を構築します。救急車はこれまでの東館北側から、新本館2階の「救急入口」へ寄り



院長 室 雅彦

# 「ばら」116号 CONTENTS

## 2 巻頭言

### 特集

#### 4 2024年度新体制

#### 5 新任医師・ 初期臨床研修医紹介！！

#### 10 2024年度看護部新体制

12 「おしもの悩み」や「おしっこトラブル」、  
女性泌尿器科外来で治療しませんか？

14 『日本胎児心臓病学会第31回学術  
集会』開催準備報告(第1報)

15 福山市民病院増改築工事  
～安全祈願祭を終えて～

16 アニマルセラピーを再開しました！

17 2024年度(令和6年度)  
病院事業会計予算の概要について

18 胸腔鏡下心房細動手術が10例を  
達成しました！  
福山市医師会にて  
講演させていただきました！

### 連載

19 第55回 歯っと思ったこと

20 第6回 周産期医療について

21 第25回 認知症ケアチームの  
気になる話

22 第39回 安全管理室

24 第1回 看護部研修だより

26 第11回 小児科ミニコラム

29 ニュース

30 研修医日記、管理者室より、  
外来診療担当表等(QRコード)

31 院内保育施設「ひまわり」

【表紙写真について】

今年度、新採用となった看護師の集合写真です。

付く必要があるため、スロープによる車寄せを整備する計画としています。  
西館2階には病理検査を整備し、術中診断に迅速に対応できる計画とするとともに、中央採血の上部となる位置に検体検査を整備し、専用リフトによる検体搬送の迅速化・効率化を図ります。

### 3階..

新本館3階にNICU(12床)、GCU(12床)、MFICU(6床)、そして産婦人科病棟30床を擁する「周産期母子医療センター」を新規整備し、その北側に小児病棟、リハビリテーションを整備します。  
周産期母子医療センターは新本館I期で整備し、同2階の救命救急センターとともに、2026年度の早期の稼働を目指します。

### 4～6階..

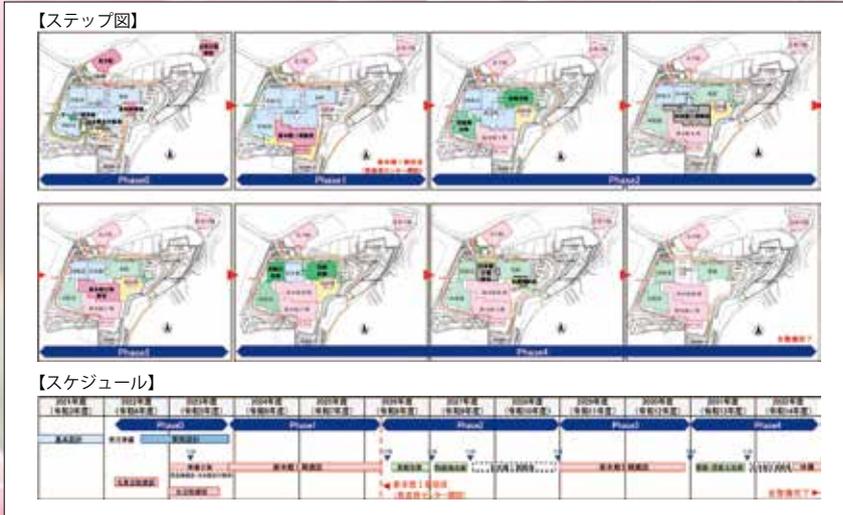
東館6階の緩和ケア病棟を除き、病棟は西館と新本館に集約します。4～6階は既存の西館1病棟に新本館2病棟を加えた1フロア3看護単位の病棟とし、スタッフ連携の強化や物品搬送の効率化等を図ります。

新本館の2病棟はスタッフステーションを中心に放射線状に病室を並べた「ウイング型病棟」とし、スタッフステーションから病室への見通しが良く看護動線も短くなります。  
また、東館の4、5階は、会議室や模擬病室などを備えたスキルアップセンターを整備し、医療従事者の教育・研修の促進を支援するとともに、スタッフ専用のラウンジ等を設けるなど、快適な職場環境の整備を図っていきます。

### 7階及び塔屋..

最上階となる7階には、現段階では眺望を活かした「展望ラウンジ」を整備する予定としており、来院者はもとより院内スタッフにも息抜きを兼ねて気軽に利用してほしいと考えています。  
そして塔屋(屋上)にはヘリポートを整備します。ヘリポートからは新本館2階の救命救急センターへ直通する、患者搬送エレベーターが隣接していることにより迅速な救急搬送が可能となります。  
本事業は、医療を継続しながら本館の建替えや既存棟の改修を行うことから、

建築・改修・解体を繰り返す複雑な工事ステップを踏んでいく必要があり、今後9年近くを要する工事となります。  
最後になりますが、今後の工事ステップにおける、部門の移動に伴う引越しや医療動線の變動に対して、一時的にあらゆる工夫により運用を行う必要があります。各部門それぞれの運用課題に対して、試行錯誤を繰り返しながら、増改築事業に対応しなければなりません。患者の皆さまや連携医療機関の皆さまには、増改築期間に多くのご迷惑をおかけすることになりますが、より良い医療機関の構築を目指し、福山市民病院がワンチームとなって、この難易度の高いプロジェクトを成功へ導くために、粉骨砕身いたしますので皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。





副院長



うえき けんじ  
植木 亨

副院長



さだもり ひろし  
貞森 裕

院長



むろ まさひこ  
室 雅彦

病院事業管理者



たかくら のりひろ  
高倉 範尚

診療部



たかた いちろう  
高田 一郎



やすい まさと  
安井 雅人



よしかわ まさき  
吉川 昌樹



めせ ひろし  
目瀬 浩



いけだ まさひこ  
池田 雅彦

臨床研究部



おがわ つねよし  
小川 恒由



えんどう ひさし  
遠藤 久之



せと ひろゆき  
瀬戸 裕行



おもしろい くにお  
重西 邦浩



あぶらした かずひさ  
敷下 和久



ふじい としひろ  
藤井 俊宏

医療技術部



わたなべ けいし  
渡邊 桂司



かなお なおき  
金尾 直樹



いけだ けんたろう  
井田 健太郎



おかざき まさのり  
岡崎 正典



あさみ しんや  
浅海 信也

経営企画部

がん診療統括部

看護部・医療支援センター

中央手術部



うちだ ともこ  
内田 朋子



やました やすひこ  
山下 安彦



あおえ ひさし  
青江 尚志



やまな けいや  
山名 圭哉



ひだか ひでくに  
日高 秀邦

# 特集

# 新任医師、

医師一覧▶  
はこちら



# 初期臨床研修医 紹介!!



内科 科長

おおた しげる  
太田 茂

6年ぶりに勤務させていただきます。初期研修医教育や院内コンサルテーション、抗生剤適正使用推進活動など、院内向けの業務で貢献したいと考えております。よろしくお願いいたします。

■趣味：漫画、読書、アニメ 座右の銘：大丈夫、まだ1日もある



内科 科長

あかぎ たかひこ  
赤木 貴彦

医師10年目で、専門はリウマチ・膠原病であり、原因がわからない熱(不明熱)の診療も行っています。備後地域では専門医が不足しており、リウマチ・膠原病の診療と教育に精一杯取り組んで参る所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

■趣味：囲碁、ライブ観戦 座右の銘：ものより思い出、強烈な努力



内科 医長

しもにし あつし  
下西 惇

4月に入職させていただいた下西と申します。呼吸器疾患を主に内科診療を担当させていただきます。福山は高校生時代を過ごしたほか福山での勤務も7年振りにはなるのですが、改めての発見もあつたりで新鮮な毎日です。ご自分のこと、住んでいる街のこと、なんでも教えていただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

■趣味：将棋、サッカー 座右の銘：急いては事を仕損じる



内科 専攻医

まきやま せいと  
槇山 誠人

今年度より内科で勤務しております槇山誠人と申します。初期研修で2年間こちらで研修させていただきました、その後広島市民病院で2年間の研修後、戻ってまいりました。福山の地でまた働くことができ大変うれしく思います。まだまだ未熟者ですが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

■趣味：サッカー 座右の銘：一所懸命



内科 専攻医

みやもと なみ  
宮本 奈実

内科の宮本奈実と申します。福山の医療に貢献できるよう頑張ってお参りますのでよろしくお願いいたします。

■趣味：読書 座右の銘：継続は力なり



内科 専攻医

おだ しんたろう  
小田 進太郎

内科専攻医2年目の小田進太郎と申します。私は川崎医科大学を卒業し、初期研修と後期研修を川崎医科大学総合医療センターで行ってきました。地元は岡山県井原市で福山市とも近く、今後とも地域医療を担えるよう努力していきたいと思っております。

1年間と短い期間での研修となりますが、有意義な研修になるよう頑張っていきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

■趣味：音楽鑑賞、旅行 座右の銘：雲外蒼天



内科 専攻医

ものべ よしのぶ  
物部 吉伸

医師4年目の物部吉伸と申します。中学高校は鹿児島で寮生活を過ごし、広島大学卒業後、初期研修から3年間岡山赤十字病院でお世話になり、この度15年ぶりに地元の福山に戻って参りました。6か月間と短い期間ではありますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

■趣味：TVゲーム 座右の銘：臨機応変



内科 専攻医

つじ りょうこ  
辻 涼子

今年度から内科専攻医として勤務させていただきます。辻涼子と申します。専攻は呼吸器内科です。昨年度までは福山医療センターで2年間初期研修を行い、引き続き福山市の医療に携わらせていただくことになりました。まだまだ至らない点も多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、医師として成長できるよう努力していきますので、よろしくお願いいたします。

■趣味：旅行、外食 座右の銘：置かれたところで咲く



内科 専攻医

すなだ ゆうすけ  
砂田 有哉

みなさん、こんにちは。4月1日より福山市民病院で1年間内科専攻医として勤務させていただき砂田有哉(すなだ ゆうすけ)です。出身は広島県尾道市であり、この福山という地域も幼少期よりよく訪れており、なじみが深い場所となっています。福山も含め備後地域の皆様の医療・健康のお手伝いができれば幸いです。1年間よろしくお願いたします。

■趣味：ゲーム、ランニング 座右の銘：天上天下唯我独尊



内科 専攻医

おか ともひこ  
岡 智彦

内科専攻医の岡智彦と申します。初期研修を当院で行い、引き続き当院で勤務いたします。出身は倉敷ですが、中学高校と6年間福山に通い、大学卒業後も福山に住んで3年目になり、徐々にこちらでの生活にも慣れてきました。福山地域の医療に貢献できるよう精進いたします。

■趣味：登山、筋トレ 座右の銘：一日一善



循環器内科 医師

たけち りゅうのすけ  
武智 龍之介

循環器内科に赴任となりました武智龍之介と申します。出身は岡山で、姫路赤十字病院より異動して参りました。福山の循環器診療に貢献できるよう精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

■趣味：釣り、野球、ゴルフ 座右の銘：Don't think! Feel.



循環器内科 専攻医

おかだ りんえい  
岡田 倫英

今年度から循環器内科専攻医1年目として赴任いたしました岡田倫英と申します。福山出身で、大学から初期研修医まで岡場で過ごしました。この度、地元に戻ることができて大変嬉しく思っております。まだまだ未熟ではございますが、福山地域の医療に貢献できるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

■趣味：ランニング、ゲーム 座右の銘：一所懸命



小児科 科長

わたなべ ひろかず  
渡邊 宏和

初めまして。岡山大学病院から参りました医師16年目の渡邊宏和と申します。専門は新生児科で岡山大学病院、岡山医療センター、東京女子医科大学病院などのNICU(新生児集中治療室)でひたすら赤ちゃんたちのために働いてきました。今後は福山市民病院で周産期母子医療センターを立ち上げる一助となれるよう、尽力いたします。

■趣味：お酒 座右の銘：真一文字



小児科 専攻医

きむら たかし  
木村 崇

4月より福山医療センターから参りました、小児科の木村崇と申します。出身は県内で真反対の大竹市という場所ですが、知名度は低めで同じ出身の方とお会いする機会も少ないです。趣味の晩酌ですが小児科のイメージを損ねないために伝えておくと、週に三回程度で量も1日一杯に抑えています。至らない点多くご迷惑をおかけするかと思いますが、福山の医療に貢献できるよう精進していきますので、何卒よろしくお願いたします。

■趣味：テニス、晩酌 座右の銘：継続は力なり



外科 医長

にしむら せいだらう  
西村 星多郎

外科新任の西村星多郎と申します。初期研修医、専攻医として岩国医療センターで研修し、矢掛健康保険病院で地域医療を学びました。その後岡山大学院で研究に従事しておりました。今後は福山の外科診療に貢献できるよう精進して参りますので、どうぞよろしくお願いたします。

■趣味：筋力トレーニング 座右の銘：思う念力岩をも通す



外科 専攻医

なるもと こうへい  
成本 耕平

初期研修から引き続き外科専攻医として勤務させていただけることになりました。まだまだ何もかも未熟ですが、患者さん、他科の医師、医療スタッフにも信頼してもらえる外科医を目指して、丁寧・誠実な診療を心がけて修練します。よろしくお願いたします。

■趣味：読書、テニス、筋トレ 座右の銘：至誠



外科 専攻医

のうそう とおる  
能宗 亨

外科専攻医の能宗亨と申します。初期研修から引き続き当院で勤務させていただきます。至らぬ点もあるかと思いますが精進してまいりますので、どうぞよろしくお願申し上げます。

■趣味：ドライブ 座右の銘：初志貫徹



呼吸器外科 科長

いが のりしか  
伊賀 徳周

この度呼吸器外科に赴任させていただきました伊賀徳周と申します。前任地は島根大学病院で山陰の医療を勉強させていただきました。地域医療で学んだことを活かしながら、患者さんの病状や体調に合わせた、より適切な治療を提案し提供したいと思っています。よろしくお願いたします。

■趣味：魚鑑賞 座右の銘：よい花は後から



整形外科 科長

よこお すくる  
横尾 賢

10年ぶりに福山市民病院に帰ってきました。初期研修+2年を当院で過ごし、そのあとは神戸、岡山、東京などでたくさん学ばせていただきました。10年ぶりですが、覚えてくださっているスタッフの方も多くとても働きやすいです。外傷治療をメインで行っていますが、さまざまな疾患治療に従事していきたいと思っています。よろしくお願いします！

■趣味：旅行、昆虫採集 座右の銘：笑う門には福来る



整形外科 医師

さかがみ こうし  
坂上 功次

今年度から整形外科に赴任いたしました坂上功次と申します。神戸市出身で今までは関西の病院で勤務してきたため、初めての広島です。至らぬ点多くあるかと思いますが、よろしくお願いします。整形外科的な疾患でお困りの際はいつでも気軽に相談して下さい。

■趣味：キャンプ、釣り、 座右の銘：一日一善  
アウトドア



整形外科 専攻医

なかがわ かずき  
中川 知軌

初めまして。令和6年度より整形外科に着任しました中川知軌と申します。福山で生まれ育ち、大学で大阪、初期研修を東京で行い、9年ぶりに福山に戻って参りました。地元福山の医療に携われることを大変嬉しく感じており、少しでも福山の医療に貢献できるように日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

■趣味：バスケットボール 座右の銘：志高く



整形外科 専攻医

いちかわ たかひこ  
市川 天彦

福山市民病院で2年半研修したあと、岡山大学病院に半年間勤務し、また戻ってまいりました。福山の地で勤務することができ、嬉しく思っております。至らないところもあると思いますが、よろしくお願い申し上げます。

■趣味：キャンプ 座右の銘：一所懸命



整形外科 専攻医

もりたに たけひこ  
森谷 建彦

整形外科専攻医1年目の森谷建彦と申します。初期研修2年間に引き続き、当院にて整形外科専攻医として勤務することができ、非常に嬉しく思います。まだまだ未熟が故、みなさまには多々ご迷惑をおかけすると思いますが、日々精進してまいりますので何卒よろしくお願いいたします。

■趣味：旅行 座右の銘：不撓不屈



形成外科 専攻医

はやし しょうたろう  
林 将太郎

このたび入职しました、林将太郎です。形成外科専攻医2年目です。ご迷惑をおかけしてしまうと思いますが、よろしくお願いします。明るく、元気ががんばります。

■趣味：「人の笑顔」と「綺麗 な星」を眺めること 座右の銘：LOVE & PEACE



小児外科 科長

おやま たかのり  
尾山 貴徳

この度、小児外科科長に就任いたしました。私は岡山大学を卒業後、岡山大学病院、静岡県立こども病院、香川大学医学部附属病院、広島市民病院などで勤務して参りました。小児外科・小児泌尿器分野を幅広く診療しており、内視鏡外科にも注力しています。お子様、ご家族に優しい医療を心がけております。どうぞよろしくお願いいたします。

■趣味：映画鑑賞 座右の銘：誠心誠意



泌尿器科 専攻医

ひの こうすけ  
日野 浩輔

4月より泌尿器科専攻医として後期研修させていただくこととなりました日野浩輔と申します。初期臨床研修医のころから福山市民病院で多くのことを経験し、学ばせていただきました。まだまだ未熟ではありますが、これまでの経験を糧により一層飛躍できるように精進して参ります。よろしくお願いいたします。

■趣味：映画鑑賞、 座右の銘：人事を尽くして  
バスケットボール 天命を待つ



眼科 医師

おの りゅうき  
小野 竜輝

眼科医師の小野竜輝と申します。4月から倉敷成人病センターより当院に異動となりました。出身は兵庫県です。福山で働くのは初めてですが、他科の先生方や開業医の先生方と連携し、福山の医療体制の一助となればと思います。誠心誠意努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

■趣味：映画鑑賞 座右の銘：誠心誠意



麻酔科 専攻医

かくまえ  
覺前 ゆかり

医師5年目の覺前ゆかりと申します。麻酔科専攻医3年目として、この度福山市民病院で勤務することとなりました。患者さんの周術期の質の向上に少しでも貢献できればと思います。未熟な部分も多くあり、ご迷惑をおかけするところもあるかと思いますが、何卒よろしくお願いいたします。

■趣味：ゴルフ、書道 座右の銘：小事に拘わりて  
大事を忘るな、  
無知の知



麻酔科 専攻医

よこやま かずき  
**横山 和輝**

本年度よりお世話になります麻酔科の横山和輝と申します。約10年前の中学高校時代を福山で過ごし、久しぶりに帰ってまいりました。生まれ育った地元の医療に貢献できること、非常にありがたく思っております。不束者ですが、何卒よろしく願いいたします。

■趣味：麻雀、仕事帰りの銭湯  
座右の銘：安全第一



放射線診断・IVR科 専攻医

おさだ ひとし  
**長田 仁**

放射線診断・IVR科専攻医の長田仁と申します。岡山県出身で、岡山大学を卒業後、岡山大学病院、岡山医療センターを経て、今年度から福山市民病院に赴任いたしました。岡山県外での勤務は初めてですが、少しでも早く新しい環境に慣れ、福山の医療に貢献できるよう日々研鑽を積んでまいります。どうぞよろしく願いいたします。

■趣味：料理  
座右の銘：継続は力なり



放射線治療科 科長

すぎやま そういち  
**杉山 聡一**

放射線治療科に勤務となりました、医師12年目の杉山聡一と申します。通常の放射線治療をはじめ、強度変調放射線治療(IMRT)や定位放射線治療(SRT)の高精度放射線治療を積極的に行っていきたいです。福山に住むのは初めてですが、放射線治療を通して地域のがん診療に貢献できればと考えています。

■趣味：ゲーム、スポーツ観戦、温泉  
座右の銘：畏天敬人



歯科口腔外科 科長

むらせ ゆりか  
**村瀬 友里香**

はじめまして、岡山大学病院から参りました歯科口腔外科の村瀬友里香と申します。患者さん、さまざまな職種の方とコミュニケーションを十分にとって、安全で質の高い医療に貢献したいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■趣味：旅行  
座右の銘：平凡の徹底は非凡に通ずる



初期臨床研修医

おおにし としき  
**大西 俊輝**

4月より初期研修医としてお世話になります、大西俊輝です。出身高校は高松高校、出身大学は福井大学です。大学ではゴルフ部に所属していました。至らない点も多々あると思いますが、福山市の医療に貢献できるよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。

■趣味：音楽鑑賞、ゴルフ  
座右の銘：雨垂れ石を穿く



初期臨床研修医

おかもと まさし  
**岡本 雅史**

4月より初期研修医として勤務させていただきます岡本雅史と申します。出身高校は広島大学附属高校、出身大学は山口大学です。部活動は準硬式野球部に所属していました。福山の医療に少しでも貢献できるよう日々精進して参りますので、何卒よろしく願いいたします。

■趣味：ゴルフ、野球観戦  
座右の銘：耐雪梅花麗(雪に耐えて梅花麗し)



初期臨床研修医

おかもと ゆうや  
**岡本 侑也**

4月より初期研修医としてお世話になります、岡本侑也と申します。出身高校は岡山城東高校、大学は岡山大学です。高校までは野球部に所属し、大学ではバスケットボール部に所属していました。慣れない環境ですが、一日でも早く地域に貢献できるように努力してまいります。至らぬ点も多いですが、ご指導よろしく願いいたします。

■趣味：バスケット、ゴルフ、  
座右の銘：意志ある所に道は開ける  
筋トレ



初期臨床研修医

かわむら かずき  
**河村 和輝**

こんにちは研修医一年の河村です。出身は福山で大学は東海大学です。高校は近大福山です。覚えることが多く、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願い致します。

■趣味：ロードバイク、  
座右の銘：初志貫徹  
筋トレ



初期臨床研修医

くどう りせ  
**工藤 梨世**

初めまして、初期研修医一年目の工藤梨世です。出身高校は近大福山高校、出身大学は広島大学です。地元であり私にとって大切な街である福山にまた戻ることができ、大変うれしいです。慣れないことが多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、目の前の仕事にまじめに向き合って努力していきますので、よろしく願いいたします。

■趣味：ライブ鑑賞、  
カフェ巡り  
座右の銘：努力は必ず報われる



初期臨床研修医

しみず さき  
**清水 沙紀**

4月より初期研修医としてお世話になります川崎医科大学から参りました清水沙紀と申します。尾道市出身ですが、中高は岡山県の金光学園に通っておりました。中学・高校では陸上競技を、大学ではバスケット部と茶道部に入っておりました。地域の医療に貢献するべく努力を続けますので、どうぞよろしくお願い致します。

■趣味：スポーツ観戦、  
水族館巡り  
座右の銘：千里の道も一歩から



初期臨床研修医

たかしま りょうたろう  
高嶋 遼太郎

4月より初期研修医としてお世話になっております、高嶋遼太郎と申します。出身地は香川県で、愛媛県の愛光高校、大阪府の大阪大学を卒業しました。福山に住むのは初めてですが、既に住み心地の良さを実感しています。至らない点もあるかもしれませんが、福山市および周辺地域にお住まいの皆様の健康のため、精一杯努力いたしますのでよろしくお願いいたします。

■趣味：ドライブ、旅行、 座右の銘：己の欲する所を人に施せ  
登山



初期臨床研修医

たかだ しゅうた  
高田 将汰

4月より初期研修医としてお世話になります、高田将汰と申します。茨城県出身で、昭和大学を卒業いたしました。福山市は自分にとって縁もゆかりもない土地であります、住み心地の良さを感じております。責任をもって仕事に取り組んでいきますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

■趣味：旅行、サッカー観戦 座右の銘：雨降って地固まる



初期臨床研修医

たかた りょうへい  
高田 涼平

4月から当院で初期研修医として勤務させていただきます、高田涼平と申します。出身高校は福山誠之館高校、出身大学は宮崎大学です。小学校から大学まで野球を続けておりました。生まれ育った福山の地で研修できることを大変嬉しく思っております。福山の医療に貢献できるよう頑張っております。よろしくお願いいたします。

■趣味：野球観戦、旅行 座右の銘：有言実行



初期臨床研修医

たかはし みよ  
高橋 美世

4月より初期研修医として働かせていただいております、高橋美世です。尾道市出身で、広島中・高等学校、岡山大学を卒業しております。患者さんや一緒に働く医療スタッフの方々に信頼される優しい医師になれるよう精進して参ります。何卒よろしくお願いいたします。

■趣味：バレエ 座右の銘：昨日の自分に勝つ



初期臨床研修医

の の が き けん と  
野々垣 賢人

初めまして、4月より初期研修医として入職しました、野々垣賢人と申します。出身高校は島根県の松江北高校で、出身大学は岡山大学です。大学時代はスキー部に所属していました。未熟な点も多くあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

■趣味：ウィンタースポーツ 座右の銘：人間万事塞翁が馬



初期臨床研修医

むらかみ たく  
村上 拓

4月より初期研修医として勤務させていただきます村上拓と申します。出身は愛媛の松山で愛光高校、山梨大学を卒業しました。大学ではアイスホッケー部に所属していました。福山に住むのは初めてなのですが、非常に楽しみに思っています。未熟者ではありますが、福山の医療に貢献できるよう精一杯学んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

■趣味：スポーツ観戦 座右の銘：臥薪嘗胆

## Fukuyama City Hospital NEWS

# NEWS

### 辞令交付式を行いました

4月1日、新任職員への辞令交付式を行いました。高倉病院事業管理者より辞令が交付され、訓示が述べられました。職員一同、新年度に向けて身が引き締まる思いで聞き入りました。



# 2024年度 看護部新体制



副看護部長 豊田 恭子

上段左から：副看護部長 豊田 恭子 副看護部長 塚村夕布子 副看護部長 神原 芳美  
下段左から：副看護部長 井上 和美 看護部長 内田 朋子 副看護部長 野々平裕子

2024年4月、看護部は32人の新採用者を迎え、看護師・助産師655人(臨時職員を含む)、ナースアシスタント・クラーク他80人の総勢736人でスタートしました。大所帯ではありますが、内田看護部長の舵取りの下、力を合わせて頑張っていきたいと思えます。当院は、「がん医療」「救急医療」「高度専門医療」を大きな柱とし、高度急性期・急性期の基幹病院として、役割を担っていきます。

今年度から、外来における在宅療養強化に向け地域連携課と協働できる体制にしています。これからの人口構造を考えると、これまでは医療と介護は縦割りでしたが今後は分野を超えて繋がっていくことが重要になってくると考えます。また、現在当院では、増改築工事を行っており、日々の業務に支障をきたすことなく、安全かつ円滑な医療提供を行うため、看護職員も協働する目的で増改築推進担当者を1名配置しています。そして、私達は新たな一歩として、周産期医療にむけて準備を進めています。具体的には、院内での学

習会や院外研修に参加し、周産期医療の知識と技術を学び実践知(経験知)を重ねていきます。これらの研修や他施設との人事交流は、母子やそのご家族にとって、最善の結果をもたらすことを目指します。

また、この度の能登地震においては当院看護職員も救護活動に駆けつけ、被災地の方々への支援を行いました。この経験は、私達の看護の使命と責任を改めて深く認識する機会となりました。看護部の理念である「日々の看護を見直し、自己を磨き、ぬくもりの届く看護をしよう」の下、患者さんやご家族の想いを大切に、2024年度スローガンである「Keep smile!」を言葉に取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。



▲看護部HP



福山市民病院看護部理念 日々の看護を見直し、自己を磨き、ぬくもりのある看護をしよう

●2024年度看護部の目標

①安全で質の高い看護の提供

1. 自律性主体性を伸ばす関りを通してOJTを推進する
2. 対話を通して、安全な看護を提供する
3. 患者・家族の想いを大切にした療養生活を支援する
4. 感染対策室と連携し、適切な感染対策行動の習慣化を図る

②いきいきと働き続けられる職場環境づくり

1. 対話を重視し、他者への思いやりを持ち、働く喜びを感じられる職場環境をつくる
2. ナースアシスタント・クラーク等、多職種との連携推進を行う
3. 患者・家族・職員に対して、自ら挨拶する習慣を推進する

●2024年度看護部スローガン

Keep smile

●看護部の基本方針

- ① 人間の尊厳と人権を尊重し、倫理的配慮に基づいた看護を行います
- ② 基本を守り、安全・安心な看護を提供します
- ③ 地域包括ケアを推進し、継続した質の高い看護を提供します
- ④ 豊かな人間性と専門性を持った看護実践ができる人材育成を行います
- ⑤ チーム医療を推進し、看護が果たすべき役割を実践します
- ⑥ 働き方改革を推進します
- ⑦ 病院経営に参画します

看護部組織体制

看護部長 兼 医療支援センター副センター長 内田 朋子

東館担当

副看護部長 豊田 恭子

部署	看護師長	副看護師長	主査
救命救急センター (ICU/CCU)	中村 道明	佐藤 由香	馬屋原 涼子 菰淵 愛貴
救命救急センター (HCU)	井上 由美	畑 浩子	宮奥 淳江 佐藤 恭子
東館3階病棟	小島 正江	小山 亜紀子	松元 三枝子 宮脇 展代
東館4階病棟	眞田 美樹	三浦 由恵	近藤 千明
		道久 千保	井口 有紀 津村 美樹
東館5階病棟	荒木 かおり	神田 香織	藤井 久美子
			渡辺 真成美
			山本 美恵
東館6階病棟	平野 泉	行保 吉美	土屋 奈穂子 畠山 幸子

西館担当

副看護部長 野々平 裕子

部署	看護師長	副看護師長	主査
集中治療室	木村 由佳	平岡 尚子	中村 悦子 池田 雅美 小林 美紗代
西館4階病棟	藤本 理美	堀 貴子	玉置 真依子 吉川 麻美
西館5階病棟	結城 幸子	水戸 直美	東 美希 赤松 佑香
西館6階病棟	近藤 真帆	坂本 理恵	村上 里子
			北村 祐子 福村 みゆき
検査	松岡 美妃	四茂野 百合子 彦田 洋子	猪原 祐佳

本館担当

副看護部長 神原 芳美

部署	看護師長	副看護師長	主査
本館3階病棟	水本 典子	岩田 朋見	松本 良子
			小林 広美
本館4階病棟	藤井 真弓	奥村 亜沙美	弓井 雅世
			近藤 未来
			吉岡 宏美
本館5階病棟	菅本 真知子	川崎 恵美	高橋 佳子
			株根 靖子
本館6階病棟	佐藤 香代	山本 昌子	橘高 照美 石森 由里子
本館7階病棟	杉原 奈津子	平 路絵	齋藤 綾子
		川波 利子	藤井 ひとみ
手術・中材	瀬戸 喜久美	森原 笑美子	谷本 知恵 大田 晋平

医療支援センター・地域医療連携課

副看護部長 塚村 夕布子

看護師長	齋藤 靖子		
副看護師長	藤本 悦子		
	安原 加奈美		
主査	藤本 恭子		
部署	看護師長	副看護師長	主査
外来	小林 友美	谷 登実子	目崎 朋子
			堀本 純子
			井上 智尋 永井 美貴
佐藤 貴美			

教育担当

副看護部長 井上 和美

看護師長	山口 起代美
------	--------

安全管理室

看護師長	池尻 英子
------	-------

感染対策室

看護師長	三宅 智津恵
主査	手嶋 純子

増改築推進担当

看護師長	吉原 信子
------	-------

# 「おしもの悩み」や「おしっこトラブル」、 女性泌尿器科外来で治療しませんか？

福山市民病院 泌尿器科 有地 直子

コンセプトは

“女性のための 女性泌尿器科医による 女性泌尿器科分野の専門外来”

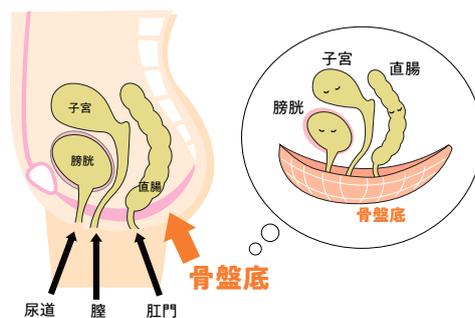
2024年4月より女性泌尿器科外来を開設しました。泌尿器科というと男性をイメージする方が多いかもしれませんが、女性特有の泌尿器科の疾患はたくさん存在します。「おしもの悩み」「おしっこトラブル」を抱えていながら、恥ずかしかったり、どこに相談したら良いのか分からず一人で悩み続けている女性のための外来、それが「女性泌尿器科外来」です。例えば、股から何か出てくる、尿が近い、尿が漏れる、などの症状で困っている方は女性泌尿器科外来で相談してみませんか。

福山市民病院では、毎週火曜日と木曜日の午後、女性泌尿器科専門の女性医師の診療を受けることができます。

## 骨盤底について

骨盤底は文字どおり、骨盤の一番底の部分、股の部分のことを言います。女性の骨盤底は筋肉や靭帯で構成され、その上にある臓器（子宮、膣、膀胱、尿道、直腸）を、さながらハンモックで吊り下げたように支えています。妊娠やお産により子宮や膣、その近くの骨盤底を支える筋肉や靭帯は傷つきやすく、ダメージを受けた部分が次第に緩んでくる場合があります。特に中高年期以降はホルモンバランスが変化し、骨盤底の支えが緩みやすくなります。他にも、体重が増えたり、重いものを持ち上げたり、便秘を繰り返したりすることも骨盤底の緩みの原因となります。骨盤底の緩みがひどくなってくるとさまざまな症状を引き起こし、日々の生活にも影響してきます。その代表的な病気が「骨盤臓器脱」と「尿失禁」です。

### ハンモックのように臓器を支える骨盤底



## 骨盤臓器脱について

70歳前後の女性に多く、子宮の吊り上げ機能や膣の緩みが原因で膣から子宮や膀胱、直腸が飛び出てくる病気です。30歳代、40歳代の比較的若い女性にも見られることがあります。“お風呂に入った時に、膣からピンポン玉みたいなものが出ている”、“股に何か挟んだ感じがする”などの表現をされる方が多いです。

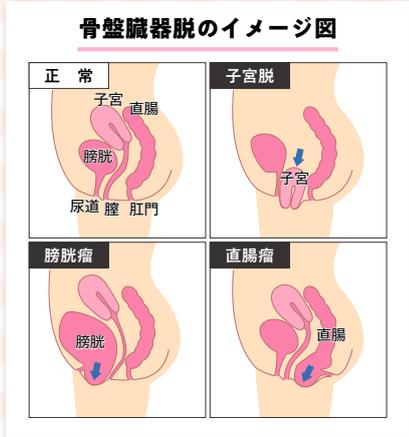
子宮の吊り上げ機能が緩んで膣から子宮が飛び出てくる、いわゆる子宮脱も骨盤臓器脱の一つですが、実は子宮以外の臓器、膀胱や直腸が飛び出てくることの方が多いです。“膣から膀胱や直腸が飛び出てくる”とはどう

### 骨盤臓器脱～こんな症状、ありませんか？～

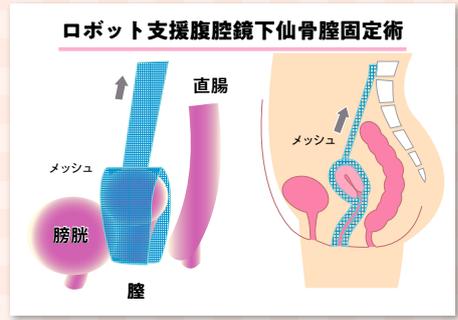


ということでしょうか？この病気を説明する時によく使う例えがお餅です。お餅を焼くと弱い部分がぷくっと膨れます。膣の壁も弱くなると、お腹に圧がかかった際にぷくっと膨れて出てきます。そこに膀胱や直腸が落ち込んで飛び出した状態を、骨盤臓器脱の中でも膀胱瘤、直腸瘤と呼んでいます。

骨盤底の緩みが原因ですので、骨盤底を鍛えるトレーニングをして進行を抑えたり、膣にリング状の装具(ペッサリー)を入れたり、サポーターをつけて膣から臓器が飛び出さないように工夫して生活している方



もいます。しかし、根本的な治療は手術しかありません。お腹に1cm程度の小さな穴を4-5カ所開けて、メッシュを膣の前後に挿入し縫い付ける「仙骨膣固定術」という手術を行います。メッシュが膣を補強するフェンスのような役割を果たし、膣から臓器が飛び出てくるのを防ぎます。2020年にロボット手術が保険適応となり、当院でもロボット支援腹腔鏡下仙骨膣固定術を開始しました。手術時間は3-4時間で、手術翌日から歩いたり食事をすることが可能です。ロボット手術のメリットは手術の際に「手」の役割を担う「鉗子」と呼ばれる機器が人間の手が入り込めない狭い部分でも自由自在に動くことで、精度の高い手術が期待できます。

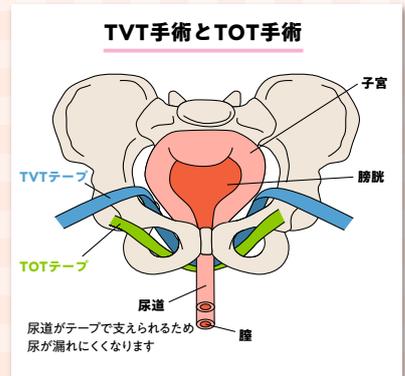


## 尿失禁について

成人女性の3~4人に1人が尿失禁の経験があると報告されています。その半数以上が咳やくしゃみ、重いものを持ち上げる動作などで、お腹に力を入れると漏れる「腹圧性尿失禁」です。尿道は骨盤底によって支えられていますので、骨盤底が緩むとお腹に力を入れた時に、支えを失った尿道がぐらついてしまいます。これが腹圧性尿失禁の原因です。治療は、骨盤底を鍛えるトレーニングを行い、尿道周囲の筋肉を鍛えることが重要です。

尿道を閉じる力を高めるような薬を処方することもあります。なかなか治らない場合には手術を検討します。TOT手術やTVT手術といって、膣を1cm程度切開し、尿道周囲に長細いメッシュテープを通す手術です。メッシュテープによって尿道が支えられるため、腹圧が加わっても尿道がぐらつかず尿が漏れにくくなります。手術時間は通常1時間以内で入院は3-5日と短期間です。

一方、急に尿にいきたくなり我慢しにくくなる病気(過活動膀胱)のために、トイレまで間に合わず漏れてしまう方もいます。このタイプの失禁を「切迫性尿失禁」といいます。これは膀胱が自分の意思に関係なく勝手に収縮することが原因ですので、膀胱をリラックス(弛緩)させる薬で治療します。



「おしもの悩み」や「おしっこトラブル」は非常にプライベートなことで家族にも相談できず一人で悩まれる方が多いです。どちらも生活の質を大きく損なう可能性があり、外出控えや社会からの孤立、うつ症状を引き起こすこともあります。この記事が少しでも多くの方々の目に留まり、病気について、治療について知っていただくことを願っています。「おしもの悩み」や「おしっこトラブル」を抱える女性の方々、女性泌尿器科外来で相談してみませんか？これまで「歳のせいだから…」、「仕方ない…」と諦めていた方が「治療しよう」と前向きになれるよう、今後も情報を発信していきます。

# 日本胎児心臓病学会第31回学術集会 開催準備報告(第1報)

小児科 科長 河津 由紀子

(日本胎児心臓病学会第31回学術集会学会長)

来たる2025年(令和7年)2月22日(土)・23日(日)の2日間、広島県民文化センターふくやまにて『日本胎児心臓病学会第31回学術集会』を開催いたします。



会場：広島県民文化センターふくやま

全国から、小児科医・産婦人科医を中心に、超音波技師・看護師・助産師・臨床心理士など多職種を含めた500名程度が来福する予定です。

日本胎児心臓病学会は、先天性の心臓病を出産前に見つけて診断することにより、児の生命予後を改善する胎児心臓病学の発展を目的とした全国規模の医学会です。近年、会員数は1,000名を超え、さらに増加している現状です。毎年、2日間にわたる学術集会が開催され、シンポジウム、教育セミナー、特別講演、一般演題、家族支援セッションなど多彩で充実したプログラム構成となっています。



2024年2月：第30回学術集会(東京・一橋講堂)の第1会場



2024年2月：第30回学術集会(東京・一橋講堂)の第2会場

第31回のテーマは、「原点回帰～そして新たなコラボレーション～」といたしました。数年に及んだコロナ禍を経た今、原点に還って胎児心臓病のスクリーニングや診断、ご家族への支援を改めて考えたいと思いました。また海外招聘としてカナダ・アルバータ大学のLisa Hornberger教授に来ていただきます。トロント小児病院在職中から今まで胎児心臓病学の研究を精力的に続けておられる素敵な先生です。



Lisa Hornberger 先生  
(10年前京都にて)

今回参加される方々には、福山で胎児心臓病学の知見を広めていただき、そして福山自体を楽しんでいただきたいと思っています。

なお、第31回学術集会は、福山市民病院共催であり、また(一社)福山市医師会にてご後援をいただいております。

ホームページも開設しました。

<https://med-gakkai.jp/jsfc31/>



この学会開催により福山市がさらに盛り上がりてくれますよう、皆様のご協力を何卒よろしく願いいたします。



第31回学術集会ポスター

次回は、学術集会事務局をさせていただいている上原宏美さん(福山市民病院臨床研究コーディネーター)からの第2報を予定しています。



# 福山市民病院 増改築工事

経営企画部 建設担当部長 渡邊 桂司

～安全祈願祭を終えて～

新本館建設の本格着工にあたり、去る3月21日、工事請負業者である清水建設(株)主催による「安全祈願祭」が執り行われました。

工事の安全祈願祭は、工事の前にその土地の神様を祀り鎮め、神様にその土地を使用することの許可をいただき、これからの工事の安全を祈願する儀式です。

当日は、議員各位、市、病院、工事関係者ら74名が出席しました。

地元、蔵王八幡神社の神主による神事(修祓・降神の儀・献饌・祝詞奏上・清祓の儀)が滞りなく進行し、その後、地鎮行事へ移行。「鍬入れの儀」では、枝広市長・熊谷市議会議長・高倉事業管理者が「えい、えい、えい」の掛け声とともに盛砂に3回鍬入れが行われました。また、その後の「玉串奉奠」では、市長・議長・事業管理者に続き、関係各位の代表者が神前に玉串を献じられ、代表者の拝礼(二拝二拍手一拝)に合わせ、関係の参列者も自席で起立し拝礼を行いました。パンパンという柏手の音が厳かな空間に響き渡りました。

式の最後には、事業主である枝広市長より「医療機能の更なる強化を図り、圏域の皆様の安心・安全を向上させる。」としたご挨拶、そして施工者からは「着実な工事の履行を約束する。」との思いが述べられ、閉式となりました。

安全祈願祭を終え、われわれ増改築事業を所管する担当職員一同、いよいよ工事が本格始動することへの感慨深さとともに、改めて身の引き締まる思いがしました。

工事は今後約9年を要しますが、まずは2年後となる2026年(令和8年)の新本館1期の完成、周産期母子医療センターの立ち上げに向け、全力で取り組んでまいります。

なお、医療現場と隣り合わせの工事となることから、安全管理と環境確保に十分配慮しながら進めていきたいと考えています。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。





# アニマルセラピー

## を再開しました!!

本館7階病棟



2019年12月から開催を休止していたアニマルセラピーがTOMOドッグスクール様のご協力を得て、2024年1月から再開しました。

アニマルセラピーは、動物と触れ合うことにより心理的、社会的、身体的な効果を期待して行うものです。

写真をご覧いただいたらわかるかと思いますが、患者さんはもちろんご家族も、そしてスタッフも心身ともに癒されます。時には、傾眠傾向だった患者さんがセラピー犬に触れることで目覚められ、ご家族とともに穏やかなとても良い時間を過ごしたりもされます。

TOMOドッグスクールからだいたい2頭のセラピー犬が訪れてきてくれますが、よく訓練された犬で、吠えたりなめたり排泄などはお仕事中はしません。お仕事中は、優しい表情で人間に寄り添い癒してくれます。セラピストの方が、「帰ろうか。」と声を掛けると尻尾をピンと立たせ、ふりふりはじめ、とたんにセラピー犬から愛犬モードにかわるところも、何とも言えず、かわいく、けなげでそして何よりプロだなと感じます。どちらかと言うと筆者は猫派なのですが、「犬もいいな」と鞍替えを考えるくらいに癒されます。

現在は緩和ケア病棟の患者さんとPCTチームが介入されている患者さんを中心にアニマルセラピーを開催していますが、今後は他病棟の患者さんやご家族やスタッフも癒されていただけだと考えています。状況が安定しましたらまた皆さまにもお知らせさせていただきます。しばし、お待ちくださいませ。



一つだけ皆さまにお願いがございます。  
先程、記載しましたがセラピー犬はお仕事モードで病院へ来てくれます。私たち一般の方には接触が無いように緩和ケア病棟へ上がってもらえるように配慮させていただいていますが、彼ら彼女ら(セラピー犬)に遭遇した時は、そっと見守っていただけたらと思います。  
私たち人間も慣れないところでは緊張するように彼ら彼女らも緊張しています。万が一という事があってもいけないので、ご協力をおねがいたします。

今年度は毎月第一金曜日の14時からの開催を予定しております。ご興味のある方、癒されたい方がいらっしゃったら本館7階病棟までご連絡ください。



# 2024年度(令和6年度) 病院事業会計予算の概要について

管理課長 近藤 剛

## ●業務概要

当院は、高度急性期・急性期機能を担う圏域の基幹病院として、「救急医療」・「がん医療」・「高度専門医療」を大きな柱に、質の高い安全な医療の提供に取り組んでいます。

今年度は、その3つの柱の機能強化及び周産期医療の充実を図るため、新本館

建設工事など増改築事業に継続して取り組むとともに、周産期母子医療センターの開設に向け、助産師・看護師を増員し、人材育成を推進していきます。

さらに、病院の基幹システムである医療情報システムの再構築を行い、国の進める医療DXにも対応します。

引き続き、経営の健全化を図り、持続可能な病院経営を行ってまいります。

## (1) 収益的収入及び支出

(単位：円)

区 分	2024年度 予算額	2023年度 予算額	増 減 額
病院事業収益	223億3,396万	227億4,421万	△4億1,025万
医業収益	208億4,361万	207億8,606万	5,755万
入院収益	143億9,012万	142億9,596万	9,416万
外来収益	60億5,671万	58億1,390万	2億4,281万
その他医業収益	3億9,678万	6億7,620万	△2億7,942万
医業外収益	14億9,035万	19億5,359万	△4億6,324万
負担金交付金	4億9,529万	4億5,592万	3,937万
国・県補助金	9,383万	6億1,575万	△5億2,192万
その他医業外収益	9億 123万	8億8,192万	1,931万
特別利益	—	456万	△456万
病院事業費用	236億 124万	230億3,820万	5億6,304万
医業費用	225億4,000万	220億 951万	5億3,049万
給与費	103億9,018万	100億3,023万	3億5,995万
材料費	76億5,699万	75億9,012万	6,687万
経費	32億 896万	32億5,431万	△4,535万
減価償却費	10億7,100万	9億7,701万	9,399万
その他医業費用	2億1,287万	1億5,784万	5,503万
医業外費用	10億5,624万	9億4,443万	1億1,181万
特別損失	—	7,926万	△7,926万
予備費	500万	500万	—

## (2) 資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	2024年度 予算額	2023年度 予算額	増 減 額
資本的収入	46億4,880万	35億4,972万	10億9,908万
企業債	40億 500万	29億3,800万	10億6,700万
負担金	6億4,380万	6億1,172万	3,208万
資本的支出	61億7,444万	52億5,111万	9億2,333万
建設改良費	43億7,100万	34億5,924万	9億1,176万
企業債償還金	8億 344万	7億9,187万	1,157万
投資	10億	10億	—

## ●業務の予定量

- 1 病床数 506床  
(うち感染症病床6床)
- 2 患者数
- (1) 入院 15万1,475人  
(1日平均 415人)
- (2) 外来 21万6,414人  
ア 市民病院 21万6,270人  
(1日平均 890人)

イ 加茂地区診療所

(1日平均 144人)

3 主要な建設改良事業  
病院増改築事業

23億8,200万円

有形固定資産購入

19億8,900万円

医療情報システム

ほか

## ●当初予算額

今年度は、入院・外来収益の増加を見込むものの、補助金が減少することなどから、収入全体では減少を見込んでいます。一方、給与費および薬品費の増加や建設改良事業に関連する費用の増加など支出全体では増加を見込んでいることから、昨年度に引き続き、収支不足の予算を計上しています。



# 胸腔鏡下心房細動手術が**10例**を達成しました！

## 福山市医師会にて講演させていただきました！

心臓血管外科 科長 林田 智博

当科にて2022年9月より導入しました、心房細動に対する胸腔鏡下手術を受けられた患者さんが2年経たずして12名を超え、合併症なく皆さんお元気に過ごされています。

紹介いただきました地域の先生方に感謝をお伝えするとともに、ご存じない先生方や知りたいと思われる医療関係の方にもお伝えできるよう、再度紹介をさせていただきます。

お気軽に地域医療連携室もしくは心臓血管外科外来まで相談、問い合わせください。

2022年4月より保険適応となりました、胸腔鏡下心房細動手術は**心房細動に対する最新の対処法であり、岡山、福山地域で初となる術式**です。また心臓手術において完全に内視鏡下で行うという技術的難易度から、**安全かつ継続的に治療を行っているのは岡山、福山地域で当院のみ**となっています。

心房細動は日本で約170万人が罹患しているとされており、年齢が高くなるほど発症しやすいことから、今後更に患者数は増加すると考えられています。

心房細動は脳梗塞の主要な原因の一つであり、**脳梗塞リスクは年間4-8%**といわれています。重症であれば、死亡や高度の麻痺、意識障害も来す非常に怖い病気です。通常は血液をサラサラにする抗凝固薬を内服して予防を行います、**脳梗塞は2-4%しか予防はできません**。また高齢となれば、抗凝固薬による出血性合併症（脳出血や消化管出血など）をおこしやすくなり、飲み続けることで薬代もかかってしまいます。

心臓血栓症のほとんどが、左心耳という場所で形成されると言われています。つまり、左心耳を処理することができれば高確率で心房細動による脳梗塞を予防することができます。左心耳閉鎖を行うことで、**抗凝固薬を中止でき、脳梗塞の発症を年間0.25%程度に抑えることができた**とするデータが出ています。

胸腔鏡下心房細動手術は内視鏡のようなカメラで観察をしながら、左心耳の処理と心房細動を止めるための焼灼術（アブレーション）を行う方法です。現在、カメラを入れる穴と計3カ所の穴からのみで手術を完遂しています。これまで手術を受けていただいた全員が抗凝固薬を中止でき、外来に元気に通っておられます。

心房細動についてだけでなく、弁膜症につきましても難易度が高いとされる小切開、低侵襲手術を行っております。冠動脈バイパス術についても今後小切開手術を導入予定です。

通常でしたら大学病院が担うような高難易度手術及び併存疾患を伴う場合においても当院で対応しておりますので、お気軽にご紹介ください。



総患者数	12
左心耳閉鎖のみ	9
アブレーション併施	3
手術時間(分)	113 ± 47
ICU入室期間(日)	1.3 ± 0.6
術後入院期間(日)	7.6 ± 1.7
術後脳梗塞	0
死亡	0
術後抗凝固薬中止	12

# 歯

## っと思ったこと

「国民皆、歯が命」

### 歯科医院を受診していますか？

福山市民病院 歯科口腔外科に赴任して1か月しか経っていませんが、**「歯っと思ったこと」**があります。それは、歯科医院を長らく受診していない患者さんが非常に多いということです。残念なことに、そうした患者さんのお口の中からは、何らかの異常が見つかることが多いのです。「歯科医院を受診する暇なんてないし：まあ、まだ大丈夫だろう。」というお気持ちの方が多いのですが、果たして、本当に大丈夫なのでしょうか？

歯の二大疾患は、虫歯と歯周病で、どちらも口腔（口の中）の細菌による感染症です。どちらの疾患にも急性と慢性の状態があり、急性の状態では発赤、熱感、腫脹、疼痛、排膿などの自覚症状を伴いますが、慢性の状態ではこのような自覚症状を伴わないことが多いです。「まあ、まだ大丈夫だろう。」と誤ってしまう理由の一つは、慢性の状態で見逃しているためだと思います。注意すべき点は、慢性の状態は、歯の増加、免疫力の低下などにより、急性化（急性の状態に変化）するということです。

### 歯も命に関わる臓器です。

虫歯や歯周病などの急性化は、腫れや痛みにとどまらず、開口や咀嚼（噛み砕く）などの機能障害をきたすことがしばしばあります。機能障害の中でも、嚥下（飲み込む）障害の出現は危険なサインで、死に直結する呼吸障害（窒息）へ発展する恐れがあります。また、縦隔炎や壊死性軟部組織感染症、感染性心内膜炎や敗血症に至り、死亡する可能性もあります。「まあ、まだ大丈夫だろう。」と誤ってしまう理由のもう一つは、「まさか、歯の疾患が命に関わるはずがない。」と思込んでいるためではないでしょうか？

免疫力の低下は、加齢、疲労・ストレス、低栄養、糖尿病、白血病、HIV感染症、副腎皮質ステロイド薬・免疫抑制薬・抗がん薬の使用などにより引き起こされます。全身疾患の治療中に、「まあ、まだ大丈夫だろう。」と誤っていた歯の疾患が急性化し、重篤な結果に結びつくなんてことを誰が望むでしょうか。

### 定期的に歯科医院を受診しましょう。

2022年6月、すべての国民に

毎年の歯科健診を義務づける「国民皆歯科健診」を推し進めることを、岸田首相が表明しました。近年の研究で、歯科健診により歯の健康を守ることが、全身の健康を守ることにつながることが明らかにされたためです。

「どこの歯科医院を受診したらいいのかわからない。」とのお声をよくお聞きします。日本歯科医師会のHP【全国の歯医者さん検索】で条件を指定して探すもよし、気心知れた友人から紹介してもらおうもよし、一度受診して合わないと思ったら次から別のところに変えるもよし、です。

最後になりましたが、すべての国民に、何でも相談できる「かかりつけ歯科医」が見つかることを心から願っております。

#### 参考文献：

がん治療患者の口腔機能管理における歯科疾患（う蝕および歯性感染症）管理ガイドライン、2020



▲歯科口腔外科 HP

# 周産期医療

について



産婦人科 科長  
早田 桂

その6

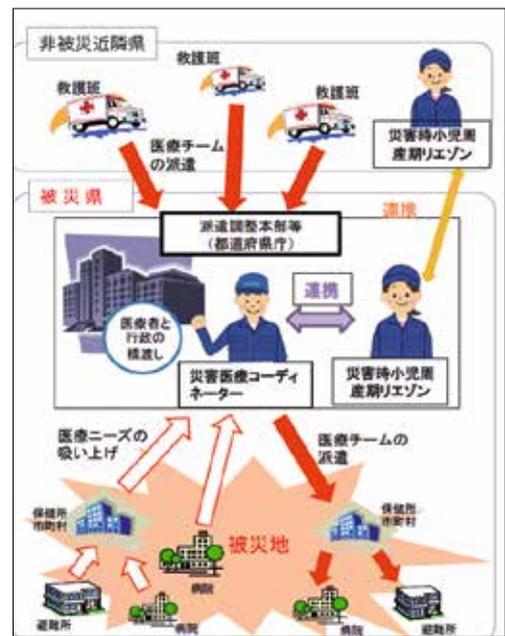
今回は被災地における小児・周産期医療ニーズの情報収集と発信を行う災害時小児周産期リエゾン(以下リエゾン)について解説します。

リエゾンとは橋渡しの意味があります。通常の妊婦搬送は各施設の産婦人科同士で連絡を取り救急搬送を行います。災害時には個別に救急車を要請するような搬送システムは機能しなくなります。そのため窓口を一元化して災害医療保険本部に妊産婦や小児の情報が上がってきた時に、搬送や治療の必要性を把握してDMATとの連携がリエゾンに求められます。

例えば、「避難所で妊婦が下腹部痛を訴えている。」といった情報には、妊娠週数や背景、考えられる疾患を想定し、最善の搬送先を決める必要があります。また、「建物が一部倒壊し、入院中の妊婦・新生児を搬送させたい。」との依頼には、重症度に応じた搬送先を決めることが必要です。さらに、「おむつの在庫が少なく、物資搬送を依頼したい。」といった依頼には、他施設の状況も確認し、物資供給の手配をしなくてはなりません。このような被災地情報収集と共有は、全てリエゾンが引き受ける形になります。職種別の任命状況は産婦人科医が最も多く、次いで小児科医、新生児科医、助産師の順になっており、広島県内でも約20名が任命されています。

私は2018年(平成30年)7月豪雨当時、岡山のリエゾンに在籍していましたが、岡山県庁内の災害保健医療本部に参集してリエゾンを立ち上げ、他のリエゾンと手分けを

して県内の産科医療機関の被災状況や保健医療ニーズに関して情報収集し、県保健医療調整本部に助言や調整支援を行った経験があります。いくつかの分娩施設は冠水のため一時的に分娩取り扱いが不可であったり、避難所に妊婦が数名いることが判明し、宿泊施設への移動を促したり、避難所や災害時の小児アレルギー疾患対応パンフレット配布を行いました。被災時には待っていても情報が上がってこない可能性があるため、医療支援を必要としている医療機関や避難所がないかを常に意識して活動する必要があります。また、DMATとの連携が欠かせないことも実感し、その後日本DMAT隊員養成研修を受け、今は日本DMAT隊員とリエゾンの資格を有しております。災害時に被災分娩施設が機能不全に陥ったとしても、被災妊産婦が路頭に迷わないように、広島県内のみならず隣県のリエゾンとも情報網を形成し、全国へも被災状況や支援情報を発信できるような体制を整えています。



▲災害時小児周産期リエゾン研修資料より抜粋

自然災害はいつ発生するか分かりません。南海トラフ巨大地震が起こった際、福山市でもマグニチュード9.1、最大震度6強、約4分間の揺れ、津波の最大波は3.3mが想定されています。災害時の保健医療活動チームは、他にもJMAT(日本医師会災害医療チーム)、JRAT(日本災害リハビリテーション支援チーム)、DPAT(災害派遣精神医療チーム)、DHEAT(災害時健康危機管理支援チーム)や日本赤十字社の救護班等があり、一人でも多くの命を救うために活動しています。



お産についてHP▶



▲[2018年(平成30年)7月豪雨]時の岡山県災害医療保険本部写真中央の席が災害時小児周産期リエゾンのスペース

＼ 気になる ＼

精神科・精神腫瘍科 心理士

畑山 奈都

# 認知症ケアチームの話

第25回

## 認知症ケアチームにおける公認心理師の役割

当院では、2019年10月より、認知症ケアチームの活動を開始しました。認知症ケアチームは、認知症に伴う行動と心理の症状(BPSD)が生じている入院患者さんに対するケアの提供や、BPSDの予防のための病棟での取り組みを支援し、身体疾患の治療を円滑に受けることができるようにサポートしています。チームは精神科医、脳神経内科医、認知症看護認定看護師、精神保健福祉士、薬剤師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、公認心理師で構成される多職種で活動しています。

公認心理師は、チームの中で、以下のような役割を担っています。

表1. せん妄・認知症ケアチームにおける公認心理師の役割

- 患者さんの認知機能障害のアセスメント(評価)
- 患者さんの心理的状态のアセスメント(評価)
- 患者さんやご家族への心理的支援
- 患者さんや支援者への教育・情報提供

まず、認知症患者さんの症状の評価を行い、患者さんが取られた行動の背景にある心理的状态を把握した上で、求められる心理的支援を患者さんやご家族に行っています。さらに、病棟看護チームを中心とした支援者に患者さんの特徴や関わり方の工夫を伝え、相談に乗りながら回復を見守るこ

とで、患者さんの入院生活が穏やかに過ぎるように支援しています。この支援を継続することにより、当院での認知症ケアの質が向上することを目標としています。

認知症患者さんの苦悩や思いをご家族や支援者がくみ取ろうとしても、なかなかうまくいかないことがあると思います。認知症患者さんの思いそのものが揺れ動き、相反する思いが交錯している場合や、患者さんが自身の状況を正しく把握できていない場合、抱えている気持ちを言語的に表現することが難しい場合などがその要因となることが知られています。公認心理師は、患者さんの発言のみならず、表情や声の調子を含む非言語的な情報、健忘や状況理解に関する障害の程度、患者さんの好む活動などを包括的にアセスメント(評価)することで、患者さんの意向をくみ取ることができるように心掛けています。そして、患者さんやご家族、支援者の苦悩を少しでも軽減できるように、心理的な側面からサポートを行っています。

### 《参考文献》

- ①本間 昭・木之下 徹(2010). 認知症BPSD～新しい理解と対応の考え方～ 日本医事新報社
- ②下山 晴彦・中嶋 義文(2016). 公認心理師必携 精神医療・臨床心理の知識と技法 医学書院
- ③松田 修(2020). 老年看護実践における公認心理師の役割—多職種チームの一員としてどう貢献できるか— 老年看護学, 24, 30-34.

認知症ケアチーム HP ▶



4月より安全管理室に勤務することになりました池尻と申します。病棟勤務と違い、初めて経験する業務ばかりで戸惑うこともあります。患者さん・ご家族、そして当院職員の安全を守るように努めていきたいと思っています。

安全管理室と聞くと「どんなことをする部署だろう」と思われる方もいると思います。安全管理室は病院長直属の部署として、組織横断的に院内各部署・各職種と連携して医療に係る安全対策の推進・向上に取り組んでいます。

## 1 安全管理室の業務内容

- インシデント・アクシデントレポートの収集、要因分析、改善策の検討、管理、報告
- 事故分析結果の現場へのフィードバックや具体的な改善策の助言や支援
- 院内ラウンドによる医療現場の情報収集や実態調査
- 医療安全に関するマニュアルの作成や整備
- 医療安全研修の企画・運営
- 医療安全に関する最新情報の把握と職員への啓発や広報
- 医療事故の対応
- 医療安全に関する患者相談

具体的な活動内容として安全管理室では、インシデント・アクシデントの収集、要因分析、改善策の検討等により安全対策の強化を図っています。事例内容によっては安全管理室が介入し、カンファレンスを通してリスクに気づき事故を防ぐ行動がとれるよう院内のスタッフに助言や支援を行います。報告されたレポートは、医療安全ミーティングや安全管理室定例会など多職種を交えて話し合います。また、定期的な院内ラウンドや医療安全推進週間を実施し、現場教育に努めています。



さらに、定期的な研修や広報を通して、職員の医療安全意識の向上や安全文化の醸成を目指しています。特に重大な医療事故が発生した場合は院内で協議し、医療事故調査・支援センターに届出後、外部有識者を交えた「院内事故調査委員会」を設置し検討します。

## 2 医療安全地域連携の取り組み

当院では、2018年4月より医療安全地域連携活動に取り組み、福山市周辺の当院を含む7病院(今年度より8病院)で医療安全地域連携相互チェックを実施しています。このチェックは、医療安全対策の施設基準として医療安全管理部門および医療安全管理者の配置などを実施している複数の医療機関が連携し、相互チェックを実施することで、医療安全対策に関する評価や支援などの取り組みを行っています。

安全な医療を提供するためには、患者さん・ご家族の協力が必要になってきます。診療にかかわる一人として協力していただきたいことを紹介します。

### 1.不安や疑問を質問してください

安全な医療を提供するために、わかりやすい説明を心掛けていますが、医療者の説明内容がわかりにくい場合や医療行為に対して不安を感じる場合もあるかもしれません。その際は、遠慮せず疑問や不安な点を質問してください。皆さまの質問が私たちの医療を助けます。

### 2.お名前の確認にご協力ください

点滴・採血・服薬・検査・手術の前には、フルネームや生年月日を名乗っていただき確認を行います。

スタッフが確認を忘れてしまったときは、患者さんから注意の言葉をおかけください。入院中の患者さんには、安全確認のため、ネームバンドを装着していただいています。



### 3.お薬の申告とアレルギー予防にご協力ください

治療や処置に影響するお薬がないか確認させていただきます。お薬手帳やお薬の内容が書かれた紙(薬剤情報提供書)などをお持ちください。また、アレルギーや食物、その他のアレルギーがある方は必ずお伝えください。アレルギーカードをお持ちの方はご提示ください。



### 4.転倒・転落予防にご協力ください

環境の変化、病気やケガによる体力や運動機能の低下、痛み止めや睡眠薬の影響で思いがけない転倒・転落の危険

があります。移動などで不安な時は、遠慮なくスタッフに声をかけてください。

入院のときは、転倒・転落を起こす危険性を患者さんやご家族と一緒に考えて、転倒転落防止対策の必要性を説明しています。トイレなどへの移動時に、スタッフを呼ぶことをためられる患者さんもおられますが、遠慮なくナースコールでスタッフを呼んでください。また、ご家族の方から見て不安に感じる事があれば、スタッフにお伝えください。

### 5.採血・注射時のしびれについてお願い

まれに、採血や注射時に手先などにしびれや知覚障害が起きることがあります。そのときは、医師・看護師に申し出てください。しびれなどの症状が持続する場合は、脳神経内科や整形外科の受診が必要になります。その際の受診料は、患者さんの負担になりますのでご了承ください。



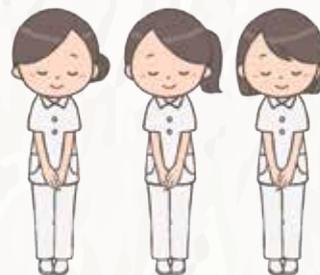
### 6.安心できる診療環境・療養環境を守るために

当院では、次のような迷惑行為があった場合、診療をお断りすることがあります。

- ①他の患者さんや職員にセクシャルハラスメントや暴力行為があった場合、もしくはそのおそれが強い場合
- ②大声、暴言または脅迫的な言動により、他の患者さんに迷惑を及ぼす、あるいは職員の業務を妨げた場合
- ③解決しがたい要求を繰り返し行い、病院業務を妨げた場合
- ④建物設備等を故意に破損した場合
- ⑤受診に必要なでない危険な物品を院内に持ち込んだ場合
- ⑥来院中、入院中に飲酒した場合
- ⑦院内敷地で喫煙した場合

\*場合によっては警察へ連絡することもあります。

幅広く多くのことに迅速に対応して行かなければなりません。まだまだ周りの協力を得なければスムーズにいかないことも多くあります。患者さんはもちろんですが、職員の安全を守るため職務を果たしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



## 看護部理念

日々の看護を見直し、自己を磨き、ぬくもりのある看護をしよう

## 教育理念

病院理念および看護部理念に基づき、一人ひとりの臨床実践能力を高め、患者ケアの質の向上が図れる看護師を育成する

## 教育目的

1. 質の高い根拠にもとづいた看護を提供できる看護師を育成する
2. 患者中心のチーム医療を提供できる優れた看護師を育成する
3. 専門職業人としての自己教育力を高め、自己啓発ができる看護師を育成する
4. 看護師として必要な倫理的感性と、倫理的判断力を養う

4月より研修担当になりました山口と申します。どうぞよろしくお話しします。

ここでは、看護部の教育体制と、新人看護職員研修についてお話しします。

看護部の教育体制は、「新人教育委員会」と「継続教育委員会」から成っています。

新人教育委員会は、新人看護職員の育成を目的とし、新人看護職員が基本的な臨床実践能力を獲得するための研修を企画・運営しています。新人看護職員研修は、看護実践の基盤を形成するものとして重要な意義を有しています。また、基礎教育で学んだことを土台に、臨床実践能力を高めるものでもあります。看護を安全に提供するため、医療機関は組織的に職員の研修に取り組むものであり、新人看護職員研修はその一環として位置付けられています。



当院では、「ローズシステム」により新人看護職員の育成を行っています。ローズシステムとは、新人看護職員が安全で確実な知識・技術を習得することを目的とし、固定チームナーシングのチームメンバー1人ひとりが役割を持って新人看護職員の育成に関わり、1年を通して支援していく「チーム支援型教育システム」です。(図2)

継続教育委員会は、クリニカルラダーに沿ったレベル別育成を目的としています。

これは、「ラダー別看護倫理研修」や「ラダー別リーダーシップ研修」など、どの世代においても常に学べる姿勢が示してあり、段階的に看護実践能力の評価とキャリア支援を行っています。(図1)

今後も、看護職が役割りを発揮するためには、変化する社会やニーズに合わせ、継続的な学習に自律的主体的に取り組み、その能力の開発・維持・向上を図ることが重要といわれています。

### クリニカルラダーに沿った研修を実施



図1:クリニカルラダーに沿った研修

### キャリア支援

- 2年目では看護倫理について事例検討・グループワークを行い自己の看護観を深めます。
- 3年目では看護倫理について事例検討・グループワークを行い自己の看護観を深めます。
- 院内留学で2日間他部署での研修を行なう事で自己の方向性を見つめます。
- 5~10年目では看護倫理について各自が事例を提出し、自己の看護を振り返り、看護実践モデルとしての成長をはかります。
- 認定看護師や各研修修了者が講師となる専門領域研修では1年間シリーズで専門領域について学ぶ事ができます。



# 「てんかん」「てんかん発作」の 診断方法 後編-①

～「てんかん」をどのように診断していくか?～



福山市民病院 小児科 科長 みたに おさむ  
**三谷 納**

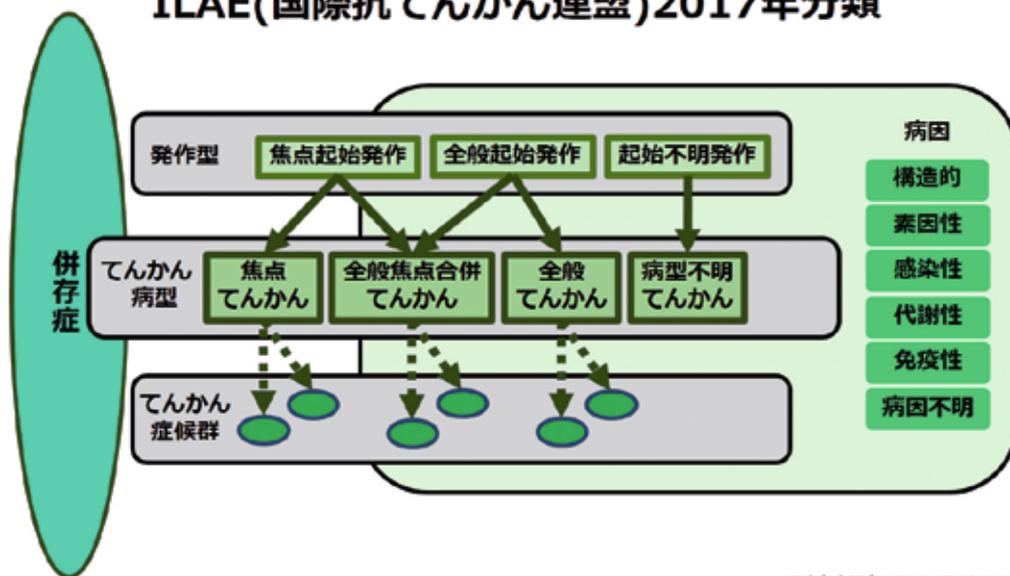
前回までは診断・診察の核となる問診についてお話ししました。

今回はどのような検査を行っていくのかについて簡単にお話ししたいと思います。

## 「てんかん」を診断するには何が必要か？

### てんかん分類

#### ILAE(国際抗てんかん連盟)2017年分類



Fukuyama City Hospital

てんかん研究.2019;37(1):6-14  
Scheffer IE, et al. Epilepsia.2017;58(4):512-521より引用・改変

図は2017年に国際抗てんかん連盟(ILAE)が出した、てんかん分類です。

従来はてんかんの発作型、病型、てんかん症候群のみの記載でしたが、それらに加えて2017年分類では「併存症」と「病因」が付け加えられました。つまり「てんかん」の診断のためには発作型等だけではなく、その患者がとりまく背景についても調べないといけない

わけです。発作型などを調べるためには当然脳波検査等が重要となるわけですが、病因を調べるための検査や診察も必要となるわけですね。

併存症の話や病因を調べないといけない理由については、また別の機会に書きたいと思います。そして、重要となる脳波検査については次回のコラムで説明しますね。

## 1 身体的診察・神経学的診察

「てんかん」の診断には検査だけでなく、**診察も必須**となります。

当然中枢神経の疾患ですから脳や神経の機能について主に調べますが、後述するようにそれだけではありません。

脳神経系の診察としては具体的には

- 年齢相応に発達が行われているか？
- 神経発達症(発達障がい)の併存はないか？
- 筋緊張は大丈夫か？麻痺はないか？
- 歩き方や姿勢・動作などがどうか？

などについて主に診察します。

例えば明らかに左右差のある麻痺があるとなれば、片方の大脳半球がてんかんの火事の原因になっているかも？と推測ができたりするわけです。

**神経学的診察だけではなく、全身の診察も小児においては重要**です。例えば、皮膚に白斑や血管腫などがなくどうかや、特異的な顔貌や肝脾腫の有無などでも基礎疾患の推測に役立つことが少なくありません。

## 2 血液検査・尿検査・心電図検査

以前から述べているように「てんかん発作」を起こしたからといって、「てんかん」であるとは限りません(詳しくはミニコラム-2をご覧ください)。

また、「てんかん発作」に似ているけども違う症状もあります。それらを区別・鑑別するためや基礎疾患の検索にもこれらの検査が役立ちます。

具体的には

- 低血糖や電解質異常がないか？

- 代謝障がいや先天的な遺伝子異常などがないか？

- 心原性失神などを来す不整脈や徐脈などがないか？

などを鑑別や診断するために検査を行います。



## 3 画像検査

「てんかん」や「てんかん発作」の診断に**必ず**といっていいほど行われる検査として代表的なのは**脳波検査と画像検査**です。

画像検査の主な目的は、

- A:「てんかん発作」「てんかん」等の原因となっている器質的疾患の有無の確認
  - B:手術を検討するような『治療抵抗性てんかん』などの、てんかん原生の確認
- です。

Bについては、また別の機会(治療の話)にさせていただきますが、具体的にはPET検査や脳磁図(MEG)検査、SPECT検査と呼ばれるも

ので、大学病院等の限られた高度医療機関で行われます。当院ではAのCT検査、MRI検査を主に行っています。

CT検査とMRI検査の役割を簡潔に述べますと

- CT検査は脳出血や脳腫瘍などの緊急的疾患の有無の確認目的

- MRI検査は大脳の損傷や萎縮、脳の構造異常などの確認目的

に行う事が多いです。



いかがでしたか？

「てんかん」という一つの病気を診断するためには、たくさんの診察や検査など、過程を踏まなければならないことがおわかりになられると思います。

今回は、メインとなる検査であり、みなさんも知りたいと思っていっしょに「脳波検査」についてお話しします。

## 追記

3月2日、3日と徳島市で行われた全国てんかんセンター協議会総会に参加してきました。というのも手前味噌になりますが、ご縁があり、セミナーの講演に登壇する機会を得たからです。

昨年9月に学会主催者と、とある製薬会社様から私に講演依頼がありました。なんといっても全国学会です。知名度も業績もない私ですから、恐縮すぎるのと信じられないので、何度も何度も「本当に私ですか？人選間違えてないですか？本当に私でいいのですか？」と問いただしたのを忘れません笑

依頼をいただいてからもお受けするかどうか、1カ月悩みました。

私の恩師である、福山市こども発達支援センター名誉所長の伊予田邦昭先生（先生との出会いはミニコラム-1をご参照ください）にも相談し、逃げてばかりの人生に終止符を打つべく、最終的にチャレンジしてみる事にしました。そして当日までの1カ月は自分としてはかなりストレスがかかっていたのか、胃が痛い日々が続きました汗

当日は「てんかんと神経発達症（発達障がい）」というテーマで25分間講演させていただきました。みなさんの支えもあり、なんとか無事講演を終えて帰福しました。

このような機会を与えていただいたことは、私にとって財産となっていくと思います。ただ過信する事なく、これからも初心忘るべからず、当地域の患者さんのために働いていこうと改めて思ってる次第です。



## NEWS 1

### 研修医修了式を行いました。



3月19日に研修医修了式を行いました。  
室院長より修了証が、高倉病院事業管理者より  
志す分野の医学冊子が手渡されました。



## NEWS 2

### 「介護ロボット」および「眠りSCAN」が導入されました。

本館7階病棟

2024年1月に介護ロボットHugが導入されました。

Hugは端坐位となられた患者さんの脇にアームを挿入し、身体を持ち上げて車椅子やポータブルトイレに移動介助することができる介護ロボットです。Hugという名前の通り、抱きしめられる感じで、人が立ちあがる軌跡を再現し、立ち上がり動作を介助してくれます。

筆者も操作しましたが、力は全くといっていいほど必要がないため、スタッフの腰痛予防になります。患者体験もしましたが、安定して保持されるため、とても安心して移動できました。

いいところではありますが、難点の一つ、100kg以上の方には使用できないところです。

リハビリの移動や、夜勤などで人手が少ない時に安全に患者さんの移動ができるところがとても優れていると考えています。使用を試したい部署がありましたら本館7階病棟までお知らせください。

また、2024年4月から「眠りSCAN」も導入されました。これは、マットレスの下にセンサーを設置し、患者さんの心拍・呼吸数などを測定したり、患者さんの体動などで眠っているのか、起きているのかを判断することができるものです。

心拍数や呼吸数はあくまでも目安としてはありますが、例えば、夜間に良眠されている患者さんを不要に起こさずに済みますので、患者さんの満足度にも繋がります。また、夜間の熟睡感を他覚的に評価する指標にもなります。ナースコールなしで動かれていても感知しますので離床センサーとしての働きもしてくれます。何よりもマットレスの下へ設置するだけなので、患者さんには何らの束縛感も与えないという事が一番優れている点ではないでしょうか。

まだ使い慣れてはいませんが、興味のある方は、本館7階病棟までお越しください。

緩和ケア病棟では元々、(平均年齢が何歳か分かりませんが)年の功(経験値と、もちろん知識)、多職種との協働で患者さんご家族にその人らしく生きていただくために、ケアを提供させていただいておりますが、これからはITにも助けをもらいながら、より良いケア提供ができるように日々、奮闘させていただきます。



## 「医療リンパドレナージセラピスト」の資格を取得しました!

リハビリテーション科 理学療法士 奥田 咲穂

この度、医療リンパドレナージセラピスト養成講習会を修了し、リンパ浮腫の治療ができるようになりました。

この講習会を受講する前は、乳がん、卵巣がん、子宮がんなどの手術でリンパ節を郭清した患者さんに対してリンパ浮腫予防指導を行なっていました。さまざまな予防を行っていても、リンパ浮腫を発症してしまう方もいます。リンパ浮腫は一度発症してしまうと治りにくく、重症化すると日常生活に支障が出てしまうことがあるため、早期発見が大切と言われています。

リンパ浮腫の治療は、①スキンケア ②徒手リンパドレナージ ③圧迫療法 ④排液効果を促す運動療法 ⑤セルフケアの5つの基本要素からなります。

今回講習会で学んだことを活かして、リンパ浮腫で困っている患者さんの助けになれるよう精一杯努めてまいります。よろしくお願いたします。



### 研修医日記

学生さんへの情報提供として、また、当院での研修の雰囲気や魅力を伝えるため、自由なテーマで初期臨床研修中の先生達がリレー形式で執筆し、ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



### 福山市民病院外来診療担当表

最新の外来診療担当表を掲載しています。こちらからご覧ください。



### 管理者室より

当院病院事業管理者 高倉範尚先生からのメッセージをホームページでご覧いただけます。月に1回程度更新しています。ぜひご覧ください。



# ひまわりから

## 桜の花づくり

春の暖かな日差しの中で元気に戸外遊びを楽しみました。園庭には色とりどりのチューリップが咲き、子どもたちもチューリップの歌を歌ったり、好きな色を指さしたりと、嬉しそうに観察していました。室内には友達と協力して作った桜の花が満開でしたよ。

### お花づくり

お友達と一生懸命桜の花を作りました

真剣に頑張っています！



大きな桜の木が完成☆  
みんなよく頑張りました！

どこに貼ろうかな？



お砂遊び  
楽しいよ～

### チューリップ

子どもたちと一緒に植えたチューリップが咲きました

### 砂遊び

咲いた咲いた  
チューリップの花が



良い天気であったかいよ☀

今お料理してるんだよ



いっぱい砂  
入れるんだー



# 福山市民病院ロボット手術

# 1,000件達成記念



## 市民公開講座



### 講演 1

### 福山市民病院のロボット手術の魅力！ 1000例の豊富な経験と新たな挑戦



座長 福山市民病院 がん診療統括部長  
外科診療統括科長

浅海 信也 先生

演者 福山市民病院 外科科長  
ロボット運営会議議長

香川 哲也 先生

医師：日本医師会生涯教育講座(CC:01.0単位)

### 講演 2

### 女性泌尿器科診療における ロボット手術の新たな展望



座長 福山市民病院 泌尿器科診療統括科長  
ロボット運営会議議長

黒瀬 恭平 先生

演者 福山市民病院 泌尿器科

有地 直子 先生

医師：日本医師会生涯教育講座(CC:01.0単位)

## 2024年6月23日(日) 13時～15時

### 福山市西部市民センター・ホール 福山市松永町3-1-29

対象：市民および医療従事者 参加費：無料 事前申込み：不要

※駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用ください。※報道機関来場の可能性があります。

お問い合わせ：福山市民病院 総務課 ロボット市民講座事務局  
電話(病院代表電話)：084-941-5151 E-mail:robot@fchp.jp



#### 交通のアクセス

●山陽自動車道福山東インターより車で2分  
「東城・府中」方面へ進んでください  
国道182号線に出られたらすぐ右折レーンにお入りください  
(「福山市街」方面からは右折が困難です)

●JR福山駅より  
車で15分 バスで20分  
福山駅南 2・8番乗場  
↓  
福山市民病院下車

※広報誌「ばら」に対するご意見をお寄せください。

福山市民病院 〒721-8511 広島県福山市蔵王町5丁目23-1  
電話 (084)941-5151 FAX (084)941-5159

ホームページ ●<https://www.fc-hosp.jp/>

電子メール ●[shimin-byouin@city.fukuyama.hiroshima.jp](mailto:shimin-byouin@city.fukuyama.hiroshima.jp)



リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。